

施設類型	施 設			使用状況		その他（その後の対応等）
	名称	連絡先	所在地	医療器具名	使用時期	
看護師養成所3年課程	大阪市立看護専門学校	森本 厚子 06-6922-3206	大阪市都島区中野町5-12-21	15 18	平成15年1月～平成19年1月	2年次成人看護学援助論の学内演習において一部希望した学生のみ使用。 先端部分はアルコール消毒し、針は1回使用ごとに交換して実施した。
看護師養成所3年課程	医療法人生長会 ベルランド看護助産専門学校	川中 絢子 072-234-2004	堺市中区東山500-3	9	平成16年10月頃～ 平成19年10月頃	・学生は入学時健康診断を受け、感染症の有無を確認済である。 ・採血用穿刺器具は穿刺時、その都度アルコール消毒を実施し使用した。
看護師養成所3年課程	関西看護専門学校	奥田 尚美 072-858-1757	枚方市津田東町2-1-1	22	平成17年9月頃～ 平成20年5月	使用の際には、穿刺針の交換は、一人ずつ一回毎に確実に実施していた。穿刺器具と皮膚との接触面においては、消毒薬での清拭消毒のみ実施していた。対象の穿刺器具を購入時より約4年間使用したが、報道直後より使用を中止した。今後の対応として、穿刺器具は一回使いきりの物に変更した。演習などで使用した在学生に関しては、今後採血検査など実施する予定である。既卒生に対する対応は、現在検討中である。使用した可能性のある学生に関しては、既卒生は、23. 24. 25期生の臨地実習期間内に学内演習で使用した者および24. 25期生の成人看護学の授業時間内に学内演習で使用した者である。卒業時に学校へ報告した住所から変更のある既卒生は、至急電話または、FAXにて連絡をいただきたい。
看護師養成所3年課程	松下電器健康保険組合立 松下看護専門学校	大菅 茂美 06-6991-0331	守口市早苗町7-10	11	平成15年5月～平成20年5月	・各年度とも体験実習（授業の一環）として、希望者のみ実施。 ・針は交換し、穿刺器具の先端部分は消毒して使用。 ・今後は、この器具を使用する体験実習は中止する。
看護師養成所3年課程	泉州看護専門学校	青柳 安子 072-264-0338	堺市西区浜寺船尾町東1-131	8	平成18年6月30日 平成19年6月25日	実施後穿刺器具の外套の皮膚に触れる部分を毎回消毒。本校では、今件に関して大阪府からの通達と同時に確認を行い①対象者全員に今回の経緯を知らせる。②該当者に感染の有無の確認の為の検査を無償でお願いする。ことの対応を決めた。卒業生には、個別対応で就職時等の検査データで確認し感染者は現在のところ無。在校生には、該当者全員に平成20年7月17日に検査を行い、その結果感染は無。

施設類型	施 設			使用状況		その他（その後の対応等）
	名称	連絡先	所在地	医療器具名	使用時期	
看護師養成所3年課程	大阪済生会中津看護専門学校	森 秀子 06-6372-1182	大阪市北区芝田2-10-39	10	平成10年頃～ 平成17年10月頃	①アルコール綿及びガス滅菌 ②関係病棟で実習を行った学生の中で希望者のみ実施。③入学後、感染症の検査をしており病院入職時にも検査。この間感染についての問題は聞いていない。④申し出があれば肝炎ウィルスの検査を無料で行う。
看護師養成所3年課程	大阪済生会野江看護専門学校	入山 玲子 06-6932-6363	大阪市城東区今福東2-2-26	19	①平成13年10月 ②平成18年10月	2年次の「糖尿病患者の看護」の授業において平成13年2名、平成18年48名に使用した。穿刺針は一人ひとり交換し、キャップ部分はその都度アルコール消毒し使用していた。翌3年次の健康診断結果では、HBs抗原・抗体は陰性であり、肝機能異常も認められなかった。該当者全員に文書で通知し、学内に相談窓口を設けているが、現在のところ健康被害の報告は無い。
看護師養成所2年課程	北斗会看護専門学校	福田 恵子 06-6865-1212	豊中市城山町1-10-3	13	平成19年11月頃	平成19年6月、HCV抗体・HBs抗原の検査を実施。37名は、マイナスであった。退学者3名に連絡を取り、対応中。
管理栄養士養成施設	大手前栄養学院専門学校衛生専門課程管理栄養学科	事務長・石野 伸一 (06-6941-7698)	大阪府大阪市中央区大手前2丁目1番88号	19	平成16年10月25日 ～平成19年10月10日	総合演習（臨床分野）の3年次において1回使用。（1期生～4期生）
管理栄養士養成施設	大阪樟蔭女子大学学芸学部食物栄養学科管理栄養士専攻	葛谷 恒彦 (06-6723-8181)	大阪府東大阪市菱屋西4丁目2番26号	18	平成19年6月頃 ～平成20年6月19日	H2O. 6. 20以降、ジエントレト使用。
管理栄養士養成施設	大阪府立大学総合リハビリテーション学部総合リハビリテーション学科栄養療法専攻	学生グループ長・関 恵子 (072-950-2111)	大阪府羽曳野市はびきの3丁目7番30号	4	①平成15年11月頃	大阪府立大学は、H17. 4. 1に大阪府立大学、大阪女子大学及び大阪府立看護大学が統合されて現在の名称になった。本調査内容は、H15～H18までは大阪府立看護大学における使用実態で、H19は大阪府立大学における使用実態である。 使用方法：針は学生ごとに交換したが、穿刺器具は交換せず、針周辺部位にあたるキャップ周囲は、その都度アルコールで消毒。
					②平成16年11月頃	
					③平成17年12月頃	
					④平成18年12月5日	
					⑤平成19年12月5日	
管理栄養士養成施設	千里金蘭大学生活科学部食物栄養学科	学科長・重川 宗一 (06-6872-7846)	大阪府吹田市藤白台5丁目25番1号	13	①平成15年4月頃 ～平成16年1月頃 ②平成16年4月頃 ～平成17年1月頃 ③平成17年4月頃 ～平成18年1月頃 ④平成18年4月頃 ～平成19年1月頃 ⑤平成19年4月頃 ～平成20年1月頃	同一日における複数人による同一穿刺器の使用は行っていない。使用後は先端キャップ部分を洗浄・消毒して乾燥させたものを翌日以降に別人が使用した。
				11, 13	平成20年4月頃 ～平成20年5月頃	

施設類型	施 設			使用状況		その他（その後の対応等）
	名称	連絡先	所在地	医療器具名	使用時期	
管理栄養士養成施設	大阪青山大学健康科学部健康栄養学科	中島 英洋 (072-722-4165)	大阪府箕面市新稲2丁目11番1号	30	①平成19年7月頃	
					②平成20年1月10日	
					③平成20年1月21日	
管理栄養士養成施設	羽衣国際大学人間生活学部人間生活学科食物栄養専攻	坂井 孝 (072-265-7000)	大阪府堺市西区浜寺南町1丁目89の1	5	①平成18年4月12日 ～平成18年7月26日	1セットに対して4～5人に使用。
					②平成19年10月2日 ～平成20年1月15日	
栄養士養成施設	辻学園栄養専門学校	近藤 正二 (06-6367-1263)	大阪府大阪市北区西天満1丁目3-17	10	平成17年4月から平成19年11月頃までは確実に使用しているが、使い始めの時期は不明	特になし